

和歌山県 日高港から由良港への海上支援物資輸送等訓練を1月29日に実施します

～和歌山県「命のみなとネットワーク」形成に向けて～

近年、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生しています。こうした状況を踏まえ、国土交通省では、災害時の陸路分断等を想定して、“みなと”の機能を最大限活用した海上輸送による物資または人員輸送等の災害対応支援を行うため、船舶を活用した防災訓練の実施など「命のみなとネットワーク」の形成に向けた取組を進めています。

本取組を推進するため、令和5年2月7日に和歌山県下の関係機関で構成する、和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会を設立し、地域間連携の強化を目的とした訓練等を実施し、災害対応支援のネットワーク形成を進めていくことについて確認したところです。

今般、同協議会において、和歌山港湾事務所の港湾業務艇「はやたま」、海洋環境整備船「海和歌丸」及び和歌山県港湾建設協会の支援船等を活用して、日高港（御坊市・美浜町）を基地とし、由良港（由良町・日高町）へ支援物資等を海上輸送する訓練を実施します。

これにより、地域間連携を強化し、地域の防災意識や災害対応能力のさらなる向上を図ります。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ  
神戸海運記者クラブ、みなと記者クラブ、神戸民放記者クラブ  
和歌山県政記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ、和歌山地方記者クラブ  
港湾新聞社、マリタイム・デイリー・ニュース社  
海事プレス、港湾空港タイムス

<問合せ先>

和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会(事務局)

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山港湾事務所

副所長 山本 悟 (やまもと さとる) (内線 211)

企画調整課長 中岡 泰典 (なかおか やすのり) (内線 280)

TEL : 073-422-8198 (ダイヤル)

Email : [pa.kkr-wak-08@gxb.mlit.go.jp](mailto:pa.kkr-wak-08@gxb.mlit.go.jp)

## 【訓練概要】

1. 開催日時 令和6年1月29日（月）13:30～16:00  
※悪天候の場合は訓練内容を変更する場合があります。  
荒天により、訓練実施に危険が伴うと判断した場合は、  
1月30日（火）に順延します。
2. 開催場所 日高港 塩屋地区 ～ 由良港 由良地区 **別図-1 参照**
3. 訓練内容

日 時：令和6年1月29日（月）13:30～16:00 【予備日】1月30日（火） 13:30～16:00 （※順延・中止は当日9:00までに判断）  
場 所：日高港 塩屋地区 ～ 由良港 由良地区  
主 催：和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会  
訓練目的：近年の災害発生状況を踏まえ、災害時の陸路寸断等を想定した場合において「みなと」の活用に着目し、  
和歌山県下の港湾関係機関等が参画した実践的な災害支援訓練により、地域間連携を強化し、地域の防災知識の普及、  
防災意識の向上、災害対処能力の更なる向上を図ることを目的として実施する。

【訓練実施機関】国土交通省 近畿地方整備局 和歌山港湾事務所  
和歌山県 県土整備部 港湾空港局 港湾漁港整備課・日高振興局 建設部  
御坊市 市民福祉部 防災対策課、由良町 総務政策課、日高町 総務課、美浜町 防災まちづくりみらい課  
日本港湾空港建設協会連合会 和歌山県港湾建設協会、由良ドック株式会社 計70名程度

【訓練想定】  
・台風第0号の接近に伴い、短期的・局地的に記録的大雨が継続した。  
防災関係機関が出勤し、災害発生を防止するため必死の努力を重ねた。  
しかし、29日8時頃に、和歌山県 日高周辺地域において大規模な土砂崩壊が発生し、  
由良港周辺地域が孤立するとともに水道の供給が断たれることとなった。



## 4. 報道取材について

取材を希望される方は、**別紙申込書**の留意事項をご確認のうえ、1月24日（水）12:00までに  
電子メールで会社名・氏名・連絡先等を登録ください。

### （参考資料）

- ・命のみなとネットワーク【国土交通省港湾局 HP】

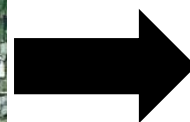
[https://www.mlit.go.jp/report/press/port07\\_hh\\_000182.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/port07_hh_000182.html)

- ・和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会【国土交通省近畿地方整備局和歌山港湾事務所 HP】

<https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/wakayamaport/anzenanshin/bousai.html>



支援物資・  
人員輸送訓練

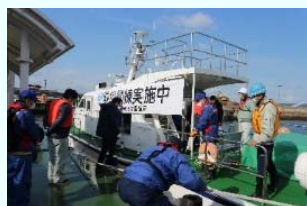


【訓練項目】

- 支援輸送訓練  
(支援物資搬出・人員輸送訓練)
- 生活支援拠点訓練  
(給水支援訓練)



- 障害物除去訓練



【訓練項目】

- 支援輸送訓練  
(支援物資・人員受入訓練)



## 報道関係の皆様へ

取材を希望される方は、下記連絡先まで電子メールでお申し込みください。

### 【宛 先】

和歌山港湾事務所 企画調整課 中岡あて

e-mail : [pa.kkr-wak-08@gxb.mlit.go.jp](mailto:pa.kkr-wak-08@gxb.mlit.go.jp)

### 【メールへの記載事項】

- ・ 会社及び部署名
- ・ 取材者の役職氏名（全員の役職、氏名を記載願います）
- ・ 代表者の連絡先（電話番号及びメールアドレス）
- ・ 当日、移動に使用する車の車種・車番（全車両を記載願います）

### 【留意事項】

- ・ 取材については、腕章等の着用をお願いします。  
また、現地では、安全確保のため、係員の指示に従っていただけますようお願いいたします。
- ・ 進行上の都合により、内容・時間が変更になる可能性がありますので、ご了承ください。
- ・ 咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は来場をお控えください。
- ・ 訓練は、水際で行いますので、ライフジャケットを持参いただけますようお願いいたします。

### 【由良港 訓練会場内における留意事項】

- ・ 場内には、正門から進入してください。  
（正門付近にて受付を行いますので、進入の前に、必ず一時停止してください。）
- ・ 進入後、誘導員の指示に従い、駐車してください。  
（駐車スペースを確保しますので、周辺・会場内共に無断駐車はお控えください。）
- ・ ヘルメットを持参いただき、場内では必ずヘルメットを着用してください。
- ・ 場内の撮影については、訓練と関係のない入渠中の修繕船（船名）が入り込まない構図での撮影をお願いします。